



たくましい根っこを育てる



の教学姿勢

AIには代替できない！

## 1.夢と志を形にし 行動する(“仕掛け(プログラム)”を創り試す)

生き方に正解はありません。自分にとって何がうれしいのか、何に楽しさを感じるのか人生の早い時期に、そのような「何か」と出会い、夢中になれることは、人生をより豊かなものにすると考えています。

ナニコレ！？ オモシロそう！ ちょっとやってみたいかも？

子どもたちがそんな気持ちになるような、何かに気付き・感じる体験や活動、つまり、夢や志のタネとなるような”仕掛け”を、教職員一人ひとりが自分の持ち味を生かして、たくさん創り続けています。

園には、絵を描くことが好きな先生、歌や楽器演奏が好きな先生、ダンスが好きな先生、お米づくりが好きな先生などが在籍しており、それぞれが楽しみながら多様な“仕掛け”を生み出しています。さらに、園だけでなく、同じ敷地内の大学・短大・高校からも、さまざまな学びの機会が提供されています。

子どもたち自身の「こんなやってみたい」(夢と志の芽)を引き出し、自主性・自立性を尊重した遊びを通して、探求する楽しさや、粘り強く取り組むことで充実感や達成感を得ることを大切にしています。また、自園給食や豊かな自然環境、恵まれた施設設備を活かした、すこやかな身体づくりを重視しています。

## 2.ありがとうを大切に 笑顔で あいさつし 優しく接する

人は一人では生きていくことができません。周りの人に支えられていることに感謝し、「ありがとう」と伝えることが大切です。

「ありがとう」や笑顔でのあいさつは、「あなたは私にとって大切な存在です」という思いを伝える、まるで魔法のような言葉です。

園では、この「魔法の言葉」のシャワーをたっぷり浴びてもらうことで、自分も相手もかけがえのない存在であることを実感できるようにしています。この経験が、愛情や信頼をもって人と良好な関係を築くための土台になると考えています。

また、園が安心できる場所であることを子どもたちが実感することで、自分の思いや考えをのびのびと表現できるようになると考えています。

## 3.自分の考えを持つ できる方法を考え やってみる

これからの世の中がどのように変化していくのか、子どもたちは、きっと私たちの想像を超える未来を生きていくこととなります。

そのような時代において、唯一の正解を求める子や、ただ聞き分けのよい子に育ててほしいとは考えていません。

むしろ、自分の意思を大切に、困難に直面してもあきらめず、周囲の力も借りながら、自分の力の活かし方を考えられる子、失敗を過度に恐れずに挑戦し、そこから得た学びを次の一歩へとつなげていける子に育ててほしいと願っています。

どのような社会になっても、子どもたちがたくましく生きていけるように、そのために必要な力を身につけてほしいという思いを大切にしながら、私たちは日々の教育・保育に取り組んでいます。

## 4.For the students と 誠実経営

園児にとって何が大切であるかを常に一番に考え、教育・保育を行います。また、皆さまからお預かりした保育料や教育充実費をもとに、最大限の教育成果を生み出せるよう工夫を重ねています。

## 5.教育人として 誇り 責任 誠実

教育に携わる者としての誇りを持ち、より良い教育・保育を実現できるよう自らの能力と人格の向上に努めるとともに、お子さまや保護者の皆さまに誠実に向き合い、対応しています。

園の見学・お問い合わせ



見学のお申し込み・資料請求・各種お問い合わせは、  
随時受け付けております。

お電話いただくか、幼稚園HPよりご連絡ください。

